

**全国 22 の企業や団体で明治時代築の古民家をアップサイクル
紙資源や間伐材から生まれた紙糸や、福島県・喜多方の染型紙「会津型」を体
験できる直営店「TSUMUGI」を 4 月 23 日 (水) より会津若松市内で営業開始
～全国の伝統技術と地球環境をつなぐコンセプトストア第 1 号店～**

一般社団法人アップサイクル(所在地:大阪市、代表理事:森原 洋)は、紙資源や間伐材を紙糸にアップサイクルするプロジェクト「TSUMUGI」において、染織工房れんが(所在地:福島県喜多方市、代表:冠木 昭子)協力のもと、福島県喜多方市に江戸時代から伝わる染型紙「会津型」の体験や、機織りや縫製といった繊維商品の製造工程を見学できるコンセプトストアを 4 月 23 日 (水) より会津若松市にオープンします。



■“会津型”の伝統技法と地球環境を、次世代に繋げていくためのプロジェクト

一般社団法人アップサイクルは“現代および将来の世代のために持続可能な社会の実現”を掲げ、日清紡グループのニッシントーア岩尾株式会社やネスレ日本をはじめとする参画企業・団体により設立され、資源や食品残渣のリサイクル率向上を推進し、新たな価値を生み出すことを目指しています。

プロジェクト「TSUMUGI」はスーパーマーケットの店舗や参画企業のオフィス、自治体の環境啓発施設を中心に回収した紙資源と、山林の手入れから発生する未利用の間伐材を紙糸に生まれ変わらせる取り組みです。“地球環境と伝統技術を次世代につむぐ”コンセプトで加賀友禅や大島紬、会津型といった全国の伝統工芸とコラボレーションした製品を開発してきました。

このたび、福島県会津若松市に、全国初となるコンセプトストアをオープンします。江戸時代に福島県・喜多方で製造され東北一円に広がっていた染型紙「会津型」をはじめとする紙糸でつくられた製品を購入できるだけでなく、糸紡ぎや機織り機、ミシンといった製品ができるまでの工程や、「会津型」の型彫りや色さしといったものづくりを体験することができます。

店舗改修にあたり一般社団法人アップサイクルに参画している内の 22 企業・団体が、壁材や床板といった内装材から販売商品、サービスに至るまで、技術を結集して制作した、まさに“アップサイクル”を体現するコンセプトストアになっています。一般社団法人アップサイクルは、地球環境だけではなく、伝統技術の継承や後継者育成といった取り組みを全国に発信していくことを目指していきます。また、プロジェクトに賛同するパートナーも募集しています。

■店舗概要

名称 TSUMUGI
所在地 福島県会津若松市七日町 9-2
営業時間 10時～17時(定休日:月曜、火曜)
※お盆・年末年始は休業

・販売商品

アップサイクル会津型(ハンカチタオル、ポーチ、トートバッグ、キャンバス)



全国の伝統工芸コラボレーション(加賀友禅手ぬぐい、大島紬バッグ、京友禅金彩Tシャツ、水引アクセサリ等)



アップサイクル会員企業製造商品(会津木綿の端切れバッグ、金彩ハンカチ、自然素材歯ブラシ、紙系カバン、ブローチ等)



・体験メニュー

<紙系コースターの機織り>



- 料金 1500円(消費税込み)
- 所要約 30分

<会津型の型彫り>



- 料金 1000円(消費税込み)
- 所要約 40分

<会津型の色さし体験>



- 料金 2000円～(消費税込み)
- 所要約 20分 ※紙系製品代を含む

<紙系コースターの機織りと色さし体験>



●料金 3,000 円(消費税込み) ●所要約 60 分

■布用プリンタを活用したオリジナルデザインの印刷も、小ロットからその場で対応可能

セイコーエプソン株式会社と一般社団法人アップサイクルは、伝統×デジタルの拡大を目指して、店内に最新のガーメントプリンタ SC-F1050 を設置しています。サステナブルな紙系素材とデジタルプリント技術を組み合わせることで、個人から企業、団体まで、様々な方のオーダーに対応した新たな商品開発を行います。



<ガーメントプリンターSC-F1050>

<デジタルプリントで制作したアップサイクル会津型商品>

■全国 22 の企業・団体・個人の技術で店舗内装や什器を制作

店舗デザイン設計から内装材や床板、店内什器、アートワークにいたるまで、各社の技術を結集して制作しました。



<紙系の組紐や海洋プラを使用したアートワーク>

<再生和紙の照明と沖縄赤土による壁材>

<廃棄衣服板と会津の古材柱>



<紙系の畳と間伐した山武杉の床板>

<CO2 を吸収して固まる焼かないタイル>

<TSUMUGI 和紙の壁>

<木ガスを再生した柿渋和紙>



<紙系キャンバスに障がい者アート>

<神戸・六甲山間伐材のちゃぶ台・食品残渣で染めた紙系座布団>

<山武杉の座卓と会津杉の棚>

■染織工房れんがについて

福島県喜多方市にある「染織工房れんが」は、会津型の伝統と技術を守り、広めることを目的とした「会津型研究会」によって設立されました。会長の冠木昭子は、地域のイベントで講師を務めるほか、会津型を用いた商品の開発も行っています。また、予約制の会津型の型彫り体験や、会員限定の定期的なイベント「型彫りカフェ」も開催しており、染織に魅了された人々が集い、交流を深めています。



■「会津型」について

「会津型」とは、江戸時代末期から昭和初期にかけて福島県・喜多方で製造され東北一円に広がっていた「染型紙」です。型紙を使って染色し、布地に模様をつけることを「型染め」と言い、喜多方は伊勢白子、京都、江戸と並ぶ染型紙の生産地でした。当地で生産した和紙・柿渋・水で作った渋紙に彫刻刀で紋様を彫り、藍染等によって繊細な模様をつけられることが特徴で、当時は着物や浴衣といった庶民のファッションとして広く親しまれていました。

洋服の普及や印刷技術の発展により、昭和10年頃には一度途絶えましたが、そのデザイン性の高さや型彫師の細微な技術が評価され、現在は福島県と喜多方市の有形民俗文化財にも指定されています。



■一般社団法人 アップサイクルについて

一般社団法人アップサイクルは“現代および将来の世代のために持続可能な社会の実現”を掲げ、日清紡グループのニッシンターア・岩尾株式会社や染織工房れんがをはじめとする49の企業や団体からなる企業連携プラットフォームです。

※2025年4月時点

・本プロジェクトにおける各社の役割

会社名	取り組み内容	会社名	取り組み内容
ニッシンターア・岩尾	紙糸や紙糸製品の提供	大和紙料	紙糸による量の提供
ネスレ日本	スタッフ用にコーヒーマーカーの提供	ソルトラボ石垣島	廃棄服ボードの提供
SHAREWOODS.	六甲山間伐材を使用した家具の提供	ワイ・エム・ピー	会津木綿の端切れ製品の提供
艶金	食品残渣で染める“のこり染”の提供	ヤドリギアート	和紙照明や壁紙の提供
インクルーシヴ・ジャパン	障がい者アートの制作	廣岡京染工芸	製品デザインの提供
紙布織 山内	紙糸と海洋ゴミで織ったアートの提供	RIVERBANKS	木ガラ和紙の提供
ReNewStyle	店舗の運営	染織工房れんが	会津型や機織り機の提供
東京水引	アップサイクル水引を使用したアートの提供	亀岡工務店	会津で解体した古材柱の提供
石井工業	山武杉を使用した材木の提供	Nhes.	自然素材歯ブラシの提供
ユアサ商事	赤土を使用した壁材・タイルの提供	セイコーエプソン	ゲームプリンタの提供
ソーイング竹内	販売製品の縫製	KElthgraph	空間デザインの提供

■プロジェクト「TSUMUGI」について

プロジェクト「TSUMUGI」は、使用後の紙資源や未利用の間伐材を紙糸に生まれ変わらせる取り組みです。紙糸は、天然繊維ならではの柔らかさと、軽量性、吸放湿性が特徴で、まるで自然の中にあるようなやさしい肌触りを感じることができます。しっかりとした縫製で、みなさまに長く愛用してもらえよう Made in Japan ならではの技術が詰まっています。「TSUMUGI」という名前には、わたしたちと地球や社会・地域コミュニティを紡ぐ象徴として手に取っていただきたいという想いが込められています。



紙資源や間伐材



再生紙化



紙糸化



T SUMUGI

【ご取材・掲載に関するお問い合わせ先】

一般社団法人アップサイクル 担当: 瀧井 TEL:080-6142-1012 E-mail: takii@upcycle.or.jp